

令和7年度 8月定例会会議録

- ◎開催日時 令和7年8月25日（月） 午後1時30分～午後3時00分
◎場所 伊那市役所 庁議室
◎出席委員 福與教育長、北原教育長職務代理者、黒河内教育委員、宮坂教育委員、中村教育委員
◎欠席委員 なし
◎出席職員 高嶋教育次長、唐澤学校教育課長、矢澤教育環境整備課長、柴生涯学習課長、北澤市誌編さん室長、小島社会教育指導員、小松指導主事、高嶋指導主事、村松こども部長、澁谷こども政策課長、宮下子育てサポート課長、北原教育総務係長

1 開 会

2 あいさつ 教育長

- ・おいで塾、中学生の自習室、ICT サマーキャンプ等、大勢参加をいただいた。特に中学生の自習室には大勢の参加があった。指導、運営をいただいた方に感謝したい。
- ・教育委員の皆様には、お盆の二十歳の集いに参加をいただき、感謝申し上げます。私自身は、竜西、竜東地区に参加したが、久しぶりの友達、先生との再会で、楽しそうな姿が印象的であった。
- ・本日は、この後、教務主任との懇談会が予定されている。長時間であるがよろしく願いたい。

3 委員の一言 北原職務代理者

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・8月2日は、若手アーティスト展「ふうけいのまにまに」オープニング式典。今回が8回目となる若手芸術家の応援事業である。今回は4名の方で展覧会を企画していただき実施した。若い人の感性の豊かさを感じた。屋外、窓ガラス等を利用する等、若い人の感性はすごいと改めて思った。
- ・8月8日は、第1回外国につながる子どもたち支援WG会議に参加。県は、支援体制の充実をはかっていく方針で、共に考えていきたい。
- ・8月21日は、地域ブランドスローガン「森といきる伊那市」の記者発表会があった。スローガンについて、様々な視点から捉え、施策につなげていく方針。ご承知いただきたい。
- ・同日、県教委との懇談会に出席。県の教育課長、義務教育課長ほかと意見交換。テーマは教職員の環境づくりで6グループに分かれて協議した。先生方の働き方改革について情報交換を行ったが、本市は、法的相談制度と学校サポートチームについて事例紹介をした。

第2 議案

議案第1号 伊那市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

全会一致 承認

議案第2号 伊那市教育委員会公印規則の一部を改正する規則

- ・学校教育課長から資料に基づき説明

- ・教育委員から「使用承認の申請について、教育長ではなく学校教育課長に承認を受けるのか。」旨の質問があり、
- ・学校教育課長から「公印の取り扱いは、教育委員会については学校教育課長が取り扱うこととなっているため、それに合わせた申請となる。」旨の回答があった。

全会一致 承認

第3 報告事項

(1) ICT夏季研修会実績報告について

(2) ICTサマーキャンプ実績報告について

- ・教育環境整備課長から(1)(2)について、資料に基づき説明

- ・教育委員から「以前、タブレットについて、学校の通信状況が悪く使えない状況であった。現状はどうか。また、整備の進捗率は。」旨の質問があり、
教育環境整備課長から「アクセスポイントの設置を進めている。2学期に入って、順次整備されてきており、整備が完了した学校もある。今学期中には、すべての学校で完了予定。現状は21校分の1校の完了であるが、セッティングは終了しており、あとは設置のみの段階であるので、早期にできると考えている。」旨の回答があった。
- ・教育長から「研修に参加した先生の数。」旨の質問があり、
教育環境整備課長から「若干、昨年より減少している。1人で8つの研修を受けた方もいる。」旨の回答があった。
教育長から「先生方のニーズをとらえて研修をお願いしたい。」旨の要望があった。

(3) 「おいで塾事業」の実績報告について

- ・生涯学習課長から、資料に基づき説明

- ・教育委員から「3地区について、支援側で高校生が参加とのことだが、富県地区に参加が多い理由は。」旨の質問があり
生涯学習課長から「伊那西高校の生徒は、例年は西春近公民館に参加していたが、夏休み日程の理由で、本年は富県に参加をしていただいたことによる。」旨の回答があった。
- ・教育委員から「高遠公民館に入ったが、高校生がスムーズにサポート対応をしていた。高遠高校生で他地区の生徒も参加しており、公民館長も喜んでいた。」旨の意見があった。

(4) 「二十歳のつどい」の実績報告について

- ・生涯学習課長から、資料に基づき説明

- ・教育委員から「西春近公民館に出席した。公民館長との懇談の中で、以前、伊那市全体での成人式の案がでていたが、その後、どうなっているのかということが話題となった。個人的には、市全体で成人式を実施したあと、地区ごとの分散会という方法も良いと思うがいかがか。」旨の質問があり、

生涯学習課長から「伊那市全体での実施が望ましいとの意見もある。現状、公民館単位で実施しており、出席率も高いが、子どもも減ってきているので、中学校単位でもよいのではないかと考えている。今後検討していきたい。」旨の回答があった。

教育長から「難しいところであるが、ご意見を聞きながら整えていければと考えている。」旨の説明があった。

(5) 伊那市少年補導センター条例の一部改正について

- ・こども政策課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(6) 人権同和教育事業について

- ・学校教育課長・社会教育指導員から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(7) 市誌編さん事業の進捗状況について

- ・市誌編さん室長から資料に基づき説明

- ・教育長から「刊行は予定どおりと考えて良いか。」旨の質問があり、
市誌編さん室長から「予定どおりの刊行に向けて対応をしている。」旨の回答があった。

(8) 来月以降の文化施設の行事日程について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(9) 共催・後援について

- ・学校教委課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

5 その他

(1) 次回の定例会について

- (2) 10月以降の主な行事予定について
(質問・意見なし)

6 閉 会